



## ○生徒○

### 1 生徒の実態（アドミSSION）

- ・義務教育段階の基本的な学力が身に付かないまま入学してくる生徒が多い
- ・コミュニケーション能力が身に付いていない生徒が多い
- ・**自尊感情が低く、指示待ち、受け身な生徒が多い**

### 2 育てたい生徒の姿（ポリシー）

- ・**地域や社会に貢献できる力**を持った生徒
- ・基礎・基本の定着を図り、課題解決に向けて粘り強く取り組む生徒
- ・自己実現を目指し、在り方生き方を**自ら考え、努力・行動する生徒**

## 基本方針

### 「地域の地域による地域のため」の学校

～地域とともに歩む、開かれた学校～

★地域の教育資源（人的・物的）を  
最大限活用した教育活動の推進

★「**質の充実・発展そして挑戦**」  
授業改善のため**業務を見直し** **質**  
連携型中高一貫教育の再興 **発展**

## ○学校○

### 1 学校の実態（ミッション）

- ・連携型中高一貫教育校を支える連携中学校からの入学率と総入学者数の確保が課題
- ・地域の学校として、地元自治体にとっては重要な存在との位置付けとなっている
- ・連携型中高一貫教育校として連携中学校との**新たな連携**内容の検討・実施が必要

### 2 目指す学校像（ビジョン）

- ・自己の目標や夢の実現に向けて挑戦し続けるたくましい生徒を育てる学校
- ・生徒一人一人を生かし、個性の伸長を図ることのできる学校
- ・**地域の未来を切り拓く人材**を育成し、地域から期待される魅力ある学校

## ●教育目標を達成するための体制●

### 1 分掌業務等の平準化・効率化

- ・主担当者に**声を掛け合いながら**  
「チーム上川」として**サポート**する

### 2 全員が学級担任の意識を持つ

- ・生徒や保護者の窓口は学級担任であるが  
**生徒指導・学習指導を全職員でサポート**

### 3 勤務時間を意識した働き方

- ・なくしても支障のない業務は**やめる**  
**（スクラップ＆ビルド）**
- ・作成が目的化している書類を**廃止**する
- ・授業づくりと生徒理解に集中できる時間を確保する

## ◆育てたい生徒の姿に向かう手だて◆

### 1 主体的・対話的で深い学びとなる授業づくり

一人一人を大切にした**分かる授業**  
I C T機器の**積極的な活用**  
「問い」と「思考」のある特別活動

### 2 地域の力を活用した教科指導や特別活動

学びの郷として上川町の資源を活用  
**自然や人（異年齢層）**と関わりのある教育

### 3 魅力ある教育活動づくり

上川高校魅力向上推進協議会との連携  
生徒や保護者・地域の人々そして**教職員**に  
にとっても魅力ある教育活動の**創造**

### 4 自己指導能力の育成を目指した取組

規範意識の醸成とマナーの理解、道德教育  
丁寧な個別面談

## ●目指す教職員の姿●

- ・生徒の良さや可能性を引き出し、伸ばすことができる教職員
- ・豊かな人間性とともに、柔軟な発想や思考力を持つ教職員
- ・**地域の一員としての教職員**
- ・地域と協働し、人材の育成や課題解決に取り組む教職員
- ・職場を的確に把握し、意欲的に働ける環境づくりを進める管理職員

